

京都大学 大学院農学研究科 食品生物科学専攻 酵素化学分野
 テニユアトラック助教（女性限定）
 （農芸化学系・食品生物科学教育研究プロジェクト）

令和7年4月14日

職 種	助教（テニユアトラック教員、女性）
募集人員	1名
勤務場所	京都大学 農芸化学系 大学院農学研究科 食品生物科学専攻 食品生命科学講座 酵素化学分野 （〒606-8502 京都府京都市左京区北白川追分町） （変更の範囲）大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
専門分野	タンパク質科学、構造生物学
希望人材	協調性があり、食品生物科学専攻酵素化学分野の教員と協力して、大学院生および学部学生の教育と研究指導や学内業務に意欲的に取り組んでいただける方 タンパク質の立体構造と機能の関係について研究実績を有し、構造生物学の視点を柱として食品や生命に関わる学術領域の研究に熱意を持って取り組める方
担当科目	大学院：酵素化学専攻演習、酵素化学専攻実験、酵素化学特論、タンパク質科学特論 学部：物理化学演習などの演習科目、並びに食品生化学実験及び実験法など （変更の範囲）京都大学の業務（教育・研究・運営）
応募資格等	1) 博士の学位を有すること、あるいは着任時に博士学位取得見込みであること 2) 構造生物学の視点を含めたタンパク質科学に関して研究実績を有する方 3) 女性であること
着任時期	令和7年10月1日～令和8年4月1日のできるだけ早い時期
任期	5年（再任あり）（再任後の任期は2年、1回に限り再任可。再任は「農芸化学系における教員候補者選考内規」により判断）。雇用期間満了の1年前までにテニユア取得の審査を行います。審査委員会でテニユア取得が適切と認められた場合、テニユアトラック期間に引き続き、教員選考基準に準じて、任期なしの助教として採用します。
試用期間	あり（6か月）
勤務形態	専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当） ・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30～17:15勤務（休憩12:00～13:00） ・超過勤務を命じる場合あり 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	◎応募書類（原則として両面印刷） ・履歴書（写真添付、氏名、生年月日、勤務先住所・電話・E-mail、高校以降の学歴、学位、資格、職歴、賞罰の順に記載すること） ・研究業績リスト（原著論文、総説および著書、特許、その他（データベース登録など）に分けて記載し、原著論文については責任著者に＊印をつけること） ・主要論文1編の別刷（コピー可）（論文について100～200字程度の要約を記すこと） ・これまでの研究概要、着任後の研究計画、ならびに研究・教育に対する抱負（概要、計画、抱負を併せてA4用紙2頁以内、図表を含めてもよい） ・その他選考の参考になる事項（学会・社会活動、科学研究費補助金・外部資金・奨学金の獲得状況、学術振興会研究員歴、海外経験など） ・応募者について所見を求めることができる方2名の氏名と連絡先 ◎応募書類一式を一つにまとめたPDFファイルを保存した電子媒体（USBメモリ）を同封してください。 ◎応募書類送付先（「酵素化学分野助教 応募書類在中」と朱書の上、「簡易書留」で郵送のこと） 〒606-8502 京都府京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻 佐々木 努（助教選考調査委員会委員長）

応募期限	令和7年7月11日（金）（当日 17:00 必着）
選考方法	書類選考の上、必要に応じて面接を実施します。面接実施に係る旅費は応募者の負担となります。
問い合わせ先	佐々木 努（Tel: 075-753-6261、e-mail: sasaki.tsutomu.5m*kyoto-u.ac.jp、「*」を「@」に変えてください。）
その他	・提出いただいた書類は返却致しません。この採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 ・この公募は、京都大学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、女性に限定して実施するものです。 ・選考にあたっては、出産・育児期間中の業績については休業期間の前後と等しい業績を上げたものとみなします。出産・育児による休業期間がある場合は、履歴書等に当該期間を記載してください。 ・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。